

al+

利用規約

第1条（適用範囲）

1. 本利用規約は、株式会社オルツ(以下「当社」といいます。)の提供するすべてのサービス(以下「本サービス」といいます。)の利用に関し、当社とユーザーの間に適用されます。
2. 本サービスは複数の個別サービス(以下「個別サービス」といいます。)で構成されます。一部の個別サービスの利用に際しては、本利用規約のほか、個別サービスごとに別途利用規約(以下「個別利用規約」といいます。)が用意されている場合があります。その場合は、個別利用規約は本利用規約の一部として、当社とユーザーの間に適用されます。
3. 個別利用規約が用意されている場合は、個別利用規約が本利用規約に優先して適用され、個別利用規約に定めがないものについては本利用規約が適用されます。

第2条（用語の定義）

本利用規約において、以下に掲げる用語は以下の各号に掲げる内容を意味するものとします。

- (1) 「禁止行為」とは、第12条第1項に掲げる各行為をいいます。
- (2) 「個人情報」とは、生存する個人に関する情報であつて、次の各号のいずれかに該当するものをいいます。ユーザーの個人情報には、ユーザーの氏名、電子メールアドレス、組織名、所在地、電話番号、ソーシャル・ネットワークサービスのアカウントを含みます。
 - (i) 当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等(文書、図画もしくは電磁的記録で作られる記録をいう)に記載され、もしくは記録され、または音声、動作その他の方法を用いて表された一切の事項により特定の個人を識別することができるもの(他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む。)
 - (ii) 個人識別符号が含まれるもの
- (3) 「個人情報保護法」とは、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)をいい、その後の改正を含むものとします。
- (4) 「当社子会社」とは、直接的か間接的かを問わず、当社が支配する会社、法人その他の事業体をいいます。ここでいう「支配」とは、対象の事業体の役員選任に関する議決権株式(持分)の過半数を有していることをいいます。
- (5) 「登録情報」とは、本サービスを利用する前提として登録することが求められる、当社が定めるユーザーに関する情報をいいます。
- (6) 「反社会的勢力」とは、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他反社会的勢力をいいます。
- (7) 「プライバシーポリシー」とは、当社が設定するal+プライバシーポリシーをいい、更新された内容を含むものとします。
- (8) 「本サービス」とは、当社が提供するすべてのサービスをいいます。
- (9) 「本サイト」とは、当社の運営するウェブサイトをいいます。本サービスは、本サイトまたは次号に定義する本ソフトウェアを介してユーザーおよび利用者に提供されます。
- (10) 「本ソフトウェア」とは、当社が本サービスを提供するために作成・公開するアプリケーション・ソフトウェアをいい、アップデート版、修正版、代替品および複製物を含みます。
- (11) 「本利用規約」とは、al+利用規約(個別利用規約が用意されている場合は、個別利用規約を含みます。)をいい、更新された内容を含むものとします。
- (12) 「本利用契約」とは、本サービスを利用するため当社とユーザーとの間で締結される契約をいいます。
- (13) 「利用料金」とは、第7条にしたがいユーザーが当社に支払うべき本サービスの対価をいいます。
- (14) 「ユーザー」とは、本利用規約に同意の上、当社と本サービスの利用に関する契約を締結した法人、団体、組合または個人をいいます。

- (15)「ユーザー情報」とは、本サービスのために当社が管理するサーバーに保存された各種情報や通信記録その他のユーザーおよび利用者の一切の情報をいい、登録情報、本サービスを通じて当社が提供またはユーザーが取得した情報を含みます。
- (16)「ユーザー認証情報」とは、ユーザーが当社に登録したメールアドレス、ユーザーIDおよびパスワードをいいます。
- (17)「有料サービス」とは、個別サービスのうち、有料にて提供されるサービスをいいます。
- (18)「有料ユーザー」とは、有料サービスの利用を選択したユーザーをいいます。
- (19)「利用者」とは、ユーザーおよびユーザーにより指定され、本サービスへのアクセスおよび使用が許可されている者をいいます。

第3条（本利用規約の適用）

1. 本利用規約は、全てのユーザーに適用されます。ユーザーは本利用規約およびプライバシーポリシーに同意した場合にのみ本サービスを利用することができるものとし、本利用規約およびプライバシーポリシーに同意いただけない場合、本サービスを利用することはできません。本利用規約およびプライバシーポリシーは本利用契約の一部としてユーザーと当社間に適用されます。
2. 法人、団体、組合がユーザーとして本利用契約を締結する場合、利用者に本利用規約の内容を遵守させることは当該法人の義務とします。利用者の本利用規約違反は、ユーザーの本利用規約違反とみなし、ユーザーは利用者と連帯して責任を負うものとします。
3. 当社が本サービスに関する他の規定を設定し、本サイトに掲載または電子メールその他の方法によりユーザーに通知した場合、当該他の規定は本利用規約の一部を構成するものとします。本利用規約の規定と当該他の規定の内容が異なる場合は、本利用規約が優先して適用されます。

第4条（本利用規約の変更）

1. 当社は、当社が必要と判断したときは、本利用規約を変更することができるものとします。
2. 当社が本利用規約の内容を変更するときは、当該変更の事実、その効力発生日および変更内容を本利用規約の定めに従いユーザーに通知または公表します。
3. 本利用規約の変更後に、ユーザーが本サービスを利用した場合には、ユーザーは、本利用規約の変更同意したものみなされます。なお、本利用規約の変更同意しないユーザーは、本サービスの利用を停止してください。当社は、本利用規約の変更によりユーザーに生じたすべての損害について、当社の故意または過失に起因する場合を除き、責任を負いません。

第5条（通知・公表）

1. 当社は、本サービスに関連してユーザーに通知または公表をする場合には、本サイトその他当社の指定するウェブサイトに掲載する方法または登録情報として登録された電子メールアドレス・住所に宛てて電子メール・文書を送信する方法など、当社が適当と判断する方法で実施します。当該連絡が、メールの送信または本サイトへの掲載によって行われる場合は、インターネット上に配信された時点でユーザーに到達したものとします。
2. 本サービスに関する問い合わせその他ユーザーから当社への連絡または通知は、本サイト上のメールフォームからのメールの送信またはチャットサポートページからのチャットの送信にて行うものとします。当社は、上記以外の手段からの連絡については、対応しないものとします。

第6条（本利用契約の成立）

1. 本利用契約は、本サービスの利用を希望する者が、登録情報を登録した上で、当社が指定する方法で申込みを行い、これを当社が受諾した時点で成立するものとします。本サービスの利用を希望する者が当社が指定する方法で申込みを行った時点で、当該申込者は本利用規約に同意したものとみなされます。
2. ユーザーは、当社が前項の申込みを受諾した日（以下「契約成立日」といいます。）から本サービスを利用できます。

3. 20歳未満の方が本サービスを利用する際には、事前に親権者の同意を得るものとします。未成年者から第1項の申込みがあったときは、本サービスの利用および本利用規約の内容について、法定代理人の同意があったものとみなします。

第7条（利用料金および支払方法）

1. 有料ユーザーは、当社に対して、本サービスの利用の対価として、当社が個別サービスごとに別途定める利用料金を支払います。
2. 有料ユーザーは、利用料金を、当社所定の決済手段（クレジットカード、請求書払い等）により、当社指定の期日までに支払うものとし、当社は、いかなる場合にも受領した利用料金の返金には応じません。
3. 本サービスを利用するために必要となる通信費（本ソフトウェアのダウンロードおよび利用のために発生する通信費を含みます。）、および通信機器等は、ユーザーの負担と責任により準備するものとします。ただし、ユーザーの使用する通信機器等において、本サイトおよび本ソフトウェアが正常に動作することを保証するものではありません。

第8条（登録情報等）

1. ユーザーは、本サービスを利用するにあたっては、メールアドレス、ユーザーID、パスワード、氏名または名称、住所または所在地、電話番号その他当社の要求する事項の登録が必要となります。
2. ユーザーは、ユーザー認証情報を自己の責任において厳重に管理するものとし、第三者に開示、漏えいし、または利用させてはならず、これらを用いてなされた一切の行為についてその責任を負います。ユーザーは、パスワードを第三者に知られたと感じる場合、直ちにパスワードを変更するものとします。
3. 当社は、ユーザーのユーザー認証情報に基づき本サービスが利用されているときは、当該ユーザー認証情報を登録したユーザー本人が本サービスを利用しているものとみなし本サービスを提供します。

第9条（登録事項の変更）

ユーザーは、登録情報に変更が生じた場合、当社所定のオンライン上の方法を通じて、変更内容をすみやかに届け出るものとします。当社は、登録情報の変更の届出がなされなかったことによりユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。

第10条（第三者サービス）

1. 本サービスにおける当社以外の第三者がウェブサイトまたはアプリケーション・ソフトウェアを介して運営するサービス（以下「第三者サービス」といいます。）との連携は、当社と第三者サービスの運営者との間の提携、協調、授權その他の一切の協力関係を意味するものではなく、ユーザーは、第三者サービスとの連携により取得されるデータ等の正確性、完全性等につき、適宜、連携先サイトにおいても確認を行うものとします。
2. ユーザーは、自己の責任において、第三者サービスを利用するものとし、第三者サービスとの連携に起因する当該サイト・サービスの運営者または第三者との間での紛争その他一切の債権債務関係について、自己の責任と費用で解決するものとし、当社に何ら迷惑をかけず、またこれにより当社が被った損害（弁護士費用を含みます。）を補償します。
3. ユーザーは、第三者サービスとの連携により取得するデータが、通信設備等の異変により本サイトにおいて正確に表示されない可能性があることを予め承知します。
4. 第三者サービスの利用は、ユーザーと第三者サービスの運営者との間での別途の契約に従うものとします。

第11条（バックアップ）

1. ユーザーは、ユーザー情報の全てについて、自己の責任において記録し、保存・管理します。
2. ユーザーは、ユーザー情報について、自己の責任においてバックアップ作業（当社が提供する本サービスの機能を利用する場合を含みますが、それに限りません。）を行うものとし、当

社は、バックアップデータが存在しないこと、またはユーザーがバックアップ作業を適切に実施しなかったこと等により発生したユーザーの損害および不利益につき、一切の責任を負いません。

3. 当社は、ユーザー情報をバックアップとして記録することがあります。ただし、前項に定めるユーザーの責任において行うバックアップを補完するものではなく、ユーザー情報の復旧を保証するものではありません。
4. 有料ユーザー以外のユーザーは、ユーザー情報の一部が一定期間をもって自動的に消去される場合があることを予め承知します。

第12条（禁止行為）

1. ユーザーは、本サービスの利用に際して、以下の各号に掲げる行為を行いまは第三者をして行わせてはならないものとします。
 - (1) 承諾を得ることなく他人の著作権、商標権、特許権その他の知的財産権を侵害する情報を送信する行為
 - (2) 承諾を得ることなく他人のプライバシー、肖像権または営業秘密に属する情報を送信する行為
 - (3) 第三者の権利を侵害または公序良俗に反する情報を送信する行為
 - (4) 当社または第三者に不利益または損害を与えるおそれのある行為
 - (5) 詐欺または脅迫にかかる行為その他犯罪を構成する行為ならびに他人の犯罪行為に対する教唆、幫助、その他援助に関して本サービスを利用する行為
 - (6) 当社のサーバーに不当な負荷をかける態様で本サービスを利用する行為その他本サービスの運営を妨げもしくは妨げる恐れのある行為
 - (7) 当社または本サービスの信用を毀損する行為もしくはそのおそれのある行為
 - (8) 当社に対して事実と反する情報を申告、届出または登録する行為ならびに申告、届出または登録した情報が事実と反することを知りながら直ちに当該情報を訂正しない行為
 - (9) 本サービスを通じまたは本サービスに関連してコンピュータウイルスその他の有害なプログラムを開発、使用、頒布または提供する行為
 - (10) ユーザーのものとして登録したメールアドレスおよびパスワードを、ユーザー以外の第三者に入力させて本サービスを利用させる行為
 - (11) 本利用契約上の地位または本利用契約に基づく権利義務関係を第三者に譲渡、貸与、承継する行為（合併、会社分割等による包括承継も含まれます。）
 - (12) 対価を取ってまたは対価を取らず第三者の事務処理のために本サービスを利用する行為
 - (13) 本サービスにより生成されたデータを第三者に販売する行為
 - (14) 本サービスの全部または一部をコピーまたはダウンロードする行為
 - (15) 本サービスの全部または一部をリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブラする行為その他本サービスを解析する行為
 - (16) 本サービスについて著作権、特許権、商標権その他の知的財産権を主張し、または特許、商標その他の知的財産権の出願を行う行為
 - (17) 本サービスの管理権限にアクセスを試みる行為
 - (18) ハードウェアまたはソフトウェアの管理を無効にする行為その他ハードウェアまたはソフトウェアのメーカーが定める利用規約、ガイドライン、その他の規程に定められた利用条件に違反して改造されたデバイスを用いて本サービスを利用する行為
 - (19) 反社会的勢力の活動に関連して本サービスを使用する行為
 - (20) 法令に違反する行為
 - (21) 前各号の行為に準ずる行為およびこれらを直接または間接に容易にする行為
 - (22) その他、当社が不相当であると判断する行為
2. ユーザーが前項各号に掲げる行為を行った場合、ユーザーの故意または過失の有無にかかわらず当社は直ちにユーザーによる本サービスの利用を停止し、本利用契約を解約した上、生じた損害の賠償を請求することがあります。

第13条（サービスの停止）

1. 当社は、以下の各号の掲げる場合には、ユーザーに事前に連絡することなく、一時的に本サービスの一部または全部を停止する場合があります。
 - (1) 定期的または臨時に行う本サービスのシステムの保守の場合
 - (2) 本サービス提供にあたり必要なシステム、設備等に障害が発生し、またはメンテナンスもしくは工事等が必要となった場合
 - (3) 電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止するなど、当社以外の第三者の行為に起因して、本サービスの提供を行うことが困難になった場合
 - (4) 地震、津波、台風、洪水、戦争、動乱、暴動、火災、停電、事故、労働争議その他の事由により本サービスの提供ができない場合
 - (5) 想定していなかった技術的問題が生じた場合
 - (6) 当社が法令上、運用上、技術上、政治上その他の理由から本サービスの中断を必要と判断した場合
 - (7) その他、当社の責めに帰することができない事由により、当社が必要やむを得ないと判断した場合
2. 当社は、ユーザーについて以下の各号に掲げる事由が存する場合には、ユーザーにより当該事由が解消され当社により当該事由が解消されたことが確認できるまで、ユーザーに事前に連絡することなく、本サービスの提供を停止する場合があります。
 - (1) 料金を所定の支払期日までにお支払いいただいていない場合
 - (2) 当社からユーザーに連絡を取る必要がある場合において、ユーザーに連絡がとれない場合
 - (3) その他ユーザーに本利用規約の違反があり、当社が改善を求めたにもかかわらず、当社が定める期間内に当該違反が改善されない場合
3. 前2項に定める本サービスの停止により、ユーザーが本サービスを利用できなかったことによる損害、損失および逸失利益について、当社は一切の責任を負わないものとします。

第14条（サービスの変更）

1. 当社は、当社の裁量により本サービスの一部の内容を追加または変更することができます。当社は、本条に基づく本サービスの追加または変更により、変更前の本サービスのすべての機能・性能が維持されることを保証するものではありません。
2. 当社は、前項に基づいて本サービスを追加または変更したことによりユーザーに生じた損害および不利益につき一切の責任を負いません。

第15条（本サービスの中止および終了）

1. 当社は、やむをえない事由が発生した場合には、本サービスの提供を中止または終了することがあります。本サービスの提供を中止または終了する場合、当社はあらかじめ、本サイトその他当社の指定するウェブサイトに掲載または電子メールその他の方法によりユーザーに送信することにより、ユーザーに通知するものとします。ただし、緊急の場合その他やむをえない事情がある場合はこの限りではありません。
2. 当社は、前項に基づいて本サービスを中止または終了したことによりユーザーに損害が発生した場合でも、一切の責任を負いません。

第16条（ユーザーによる解約）

1. ユーザーは、当社所定のオンライン上の解約ページにより解約を申し出ることにより解約手続きを行うこととし、当該解約手続きの完了をもって、本利用契約が解約されるものとします。個別サービスごとに当該サービスの利用を終了する場合は、個別サービスごとに定める終了手続きを行うものとします。
2. ユーザーによる解約の申し込みが当社に到達した日をもって解約日とし、以降は本サービスを利用することはできません。解約が完了した場合には、当社はオンライン上の解約完了画面においてその旨を表示し、ユーザーが届け出たメールアドレスに宛てその旨を通知するものとします。この場合、ユーザーは自己の責任において、当社からの解約に関する通知を確認するものとします。
3. 契約期間の途中の解約した場合であっても、契約期間満了までの日数にかかわらず、当社

は既に支払われた利用料金を返金することはありません。

4. ユーザーが第1項により本利用契約を解約した場合、当社はユーザー情報を消去することができます。

第17条（当社による解除）

1. 当社は、ユーザーが次の各号の一つに該当した場合、ユーザーの故意または過失にかかわらず、あらかじめユーザーに通知することなく、直ちに本利用契約を解除してユーザーに対する退会処分を行い、ユーザーによる本サービスの利用を停止することができます。
 - (1) 禁止行為を行った場合その他本利用規約または本利用契約に違反した場合
 - (2) 当社に提供された登録情報の全部または一部につき虚偽、誤記または記載漏れがあった場合
 - (3) 現に制限行為能力者であるか、または制限行為能力者になった場合において、催告後相当期間を経過しても法定代理人の記名押印のある同意書または追認書の提出がない場合
 - (4) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、暴力団準構成員、総会屋、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力集団その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っている、または反社会的勢力等が経営に実質的に関与している法人等であると当社が合理的に判断した場合
 - (5) クレジットカード会社、立替代行業者等によりユーザー指定のクレジットカード、支払口座の利用が停止された場合
 - (6) 仮差押、差押、競売、破産手続開始、会社更生手続開始、民事再生手続開始等の申立があった場合、または公租公課等の滞納処分を受けた場合
 - (7) 過去に本サービスについて退会処分を受けたことが判明した場合
 - (8) ユーザーが90日以上にわたって所在不明または連絡不能となった場合
 - (9) その他、当社がユーザーとして不適当であると合理的に判断した場合
2. 前項により本利用契約が解除された場合、契約期間満了までの日数にかかわらず、当社は既に支払われた利用料金を返金することはありません。また、ユーザーおよび第三者に生じた損害および不利益につき一切の責任を負いません。
3. 当社が第1項により本利用契約を解約した場合、当社はユーザー情報を消去することができます。

第18条（使用許諾）

当社は、本サービスの利用に際して本ソフトウェアをダウンロードした利用者に対し、本利用規約に従うことを条件に、本ソフトウェアの非独占的な使用を許諾します。ユーザーは、利用者をして、本ソフトウェアの使用に関し、本利用規約に定める事項を遵守せしめるものとします。

第19条（ソフトウェアに関する禁止事項）

ユーザーは、本ソフトウェアの利用にあたり、第12条に定める事項の他、次の各号に定める行為を行ってはなりません。

- (1) 本ソフトウェアの複製、翻訳、翻案等の改変を行うこと
- (2) 本ソフトウェアの販売、配布、再使用許諾、公衆送信（送信可能化を含みます。）、貸与、譲渡、またはリースその他の処分を行うこと
- (3) 本ソフトウェアに設けられたコピーガード等の技術的な保護手段を回避する方法で使用する
- (4) 本ソフトウェアの一部または全部のリバースエンジニアリング、逆コンパイルもしくは逆アセンブルを行い、またはその他の方法でソースコードを抽出すること
- (5) 第三者が複製できるように本ソフトウェアを公開すること
- (6) 前各号に定める他、本ソフトウェアの利用目的に照らして当社が不適切と判断する行為

第20条（利用制限）

1. 次の各号に定める場合、ユーザーによる本ソフトウェアの利用の一部または全部が制限されることがあります。
 - (1) 利用資格等の確認を目的としたライセンス認証、ユーザーID等の認証機能において、利用資格等の確認ができない場合。
 - (2) インターネット接続ができない場所において本ソフトウェアを利用する場合
 - (3) リアルタイム通信ができない通信状況において本ソフトウェアを利用する場合
2. 当社は、本ソフトウェアに関するサポート、修正版(アップデート版を含みます。)の提供を行う義務を負いません。またあらかじめユーザーへ通知を行うことなく、本ソフトウェアの修正、変更、アップデート、または提供の終了を行う場合があります。

第21条(本サービス提供のあり方に関する合意事項)

1. 当社は、本サービスを、現状有姿の状態を提供します。当社は、本サービスの正確性、完全性、精度、継続性、目的適合性および有用性につき、いかなる保証も行いません。また、当社は、本サービスの内容、精度、品質および水準がユーザーの求めるものを満たすことや、本サービスの利用に伴う結果等につき、いかなる保証も行いません。
2. 本サービスの利用がユーザーに適用される法令、ガイドライン、業界団体の規則およびユーザーの内部規則に適合することを確保することはユーザーの責任であり、当社は、かかる適合性についていかなる保証も行いません。
3. 当社は、本サービスをSSL通信による暗号化の下で提供するものとし、ユーザーはこのセキュリティレベルについて了解するものとします。

第22条(知的財産権)

1. 本サービスにかかる著作権、著作者人格権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、パブリシティ権その他一切の知的財産権および営業秘密、ノウハウその他一切の情報は当社および正当な権利者たる第三者に帰属し、ユーザーはこれらについて何らの権利も有せず、本利用契約の成立は、本サービスの利用に必要な範囲を超える知的財産権の利用許諾を意味するものではありません。
2. ユーザーは、本サービスの利用にあたり当社に送信した音声データ、当社がユーザーの音声データを処理して生成したテキストデータおよびその翻訳(以下「本データ」といいます。)」について、著作権法上の著作物に該当するかぎり著作権を有するものとします。
3. 当社は、ユーザーに対する本サービスの提供のために必要な範囲において、ユーザーの本データを複製し、編集、解析、変換その他必要な処理をすることができるものとします。
4. 当社は、本サービスおよびこれに関連するサービスの開発、改善および更新、マーケティング、ユーザーへの連絡ならびにカスタマーサービスの向上のためユーザーの本データを使用することができるものとします。
5. 当社が、本サービスの運営による得た本サービスの改善、更新の内容およびノウハウ、ならびに本サービスの運営により自らまたは第三者に委託して開発したプログラムにかかる著作権、著作者人格権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、パブリシティ権その他一切の知的財産権および営業秘密、ノウハウその他一切の情報は当社および正当な権利者たる第三者に帰属するものとします。

第23条(免責事項)

1. ユーザーIDおよびパスワードはユーザーにおいて厳格に管理するものとし、ユーザーのユーザーIDおよびパスワードが第三者によって使用され、これによりユーザーが損害を被った場合であっても、当社の故意または重過失による場合を除き、当社は一切責任を負いません。
2. 第三者によりユーザーのクレジットカードの不正利用が行われた場合、ユーザー、クレジットカード会社、収納代行会社、その他金融機関および当該第三者の間で問題を処理するものとし、ユーザーの過失の有無にかかわらず、当社の故意または重過失による場合を除き、当社は一切責任を負いません。
3. 当社が本サービスを廃止した場合、ユーザーが本サービスを利用できなくなったことに関する損害、損失および逸失利益について、当社は一切の責任を負わないものとします。

4. 本サービスに関連するコンテンツの中に、コンピュータウイルス等有害なものが含まれていないことに関して、当社は保証いたしません。当社は、本サービスに関連するコンテンツの中に、コンピュータウイルス等有害なものが含まれていたことにより生じた損害について、当社の故意または重過失による場合を除き、ユーザーおよび第三者に対して責任を負わないものとしします。
5. ユーザーが利用した機器、通信回線、ソフトウェア等によりユーザーまたは第三者に生じた損害につき、当社は責任を負わないものとしします。
6. 本サービスへのアクセス不能、ユーザーのコンピュータにおける障害、エラーまたはバグの発生、ならびに本サービスに関連するコンピュータ、システムまたは通信回線の障害につき、当社は責任を負わないものとしします。

第24条（損害賠償）

1. ユーザーおよび当社は、相手方の故意または過失により損害を受けた場合、その賠償を請求することができます。ただし、本利用規約および本利用契約にこれと異なる規定がある場合、当該規定が優先するものとしします。
2. 当社が損害賠償責任を負う場合、賠償すべき損害の範囲は、ユーザーに直接かつ通常生じる範囲内の損害であって現実に発生したものに限られるものとし、損害発生時までユーザーが当社に対して支払った利用料金の直近3ヶ月分に相当する額を限度とするものとしします。当社はいかなる場合でも間接損害、派生的損害、特別損害、逸失利益、機会の損失について責任を負いません。ただし、当社の故意または重過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
3. ユーザーは、本サービスの利用に関連して第三者に対し損害を与え、当社が当該第三者から損害賠償の請求その他の請求を受けた場合、自己の責任と費用をもって当該紛争を処理すると共に、当社に生じた損害を賠償するものとしします。

第25条（委託）

当社は、本サービスに関する業務の一部または全部を第三者に委託することができるものとしします（以下その場合の当該第三者を「下請業者」といいます。）。

第26条（秘密保持）

ユーザーは、本サービスに関連して当社がユーザーに対し秘密に扱うことを指定して開示した情報について、当社の事前の書面による同意なく開示の目的外に使用せずまた第三者に開示しないものとしします。

第27条（情報管理）

1. 当社は、ユーザー情報について、ユーザーの事前の同意を得ずに第三者に開示しません。ただし、次の各号の場合はこの限りではありません。
 - (1) 法令または公的機関からの要請を受け、要請に応じる必要を認めた場合
 - (2) 人の生命、身体または財産の保護のために必要があり、かつユーザーの同意を得ることが困難である場合
 - (3) 有料ユーザーに利用料金を請求する目的で、決済システム会社、クレジット会社、銀行等に本サービスを利用している登録ユーザーの情報を預託する場合
 - (4) 本サービス提供または機能向上もしくは改善のために必要な受託者、または代理人等に情報を開示する場合
 - (5) 当社および当社子会社間で連携したサービスを提供するために共同利用する場合
2. 前項にかかわらず、当社は、ユーザー情報の属性集計・分析を行い、ユーザーが識別・特定できないように加工したもの（以下「統計資料」といいます。）を作成し、本サービスおよび当社のその他のサービスのために利用することがあります。また、統計資料を第三者に開示することがあります。
3. 当社は、ユーザー情報の紛失、破壊、改竄、漏洩等の危険に対して、合理的な最大限の安全対策を講じます。
4. 当社は、電話対応品質向上等のため、ユーザーとの間の電話対応を録音し、録音内容を業

務において使用することができるものとします。

第28条（個人情報の取扱い）

1. 当社は、ユーザー情報および個人情報を、プライバシーポリシーおよび個人情報保護法その他の法令に基づき、適切に取り扱います。
2. 当社は、本利用契約の終了後も、プライバシーポリシー記載の利用目的の範囲内でユーザーおよび利用者の個人情報を利用できるものとします。

第29条（譲渡禁止）

1. 当社は、ユーザーに対する債権を第三者に譲渡できるものとし、ユーザーは、そのためにユーザーの個人情報その他の情報が当該第三者に提供されることを承諾するものとします。
2. ユーザーは、当社の事前の書面による承諾なく、本契約上の地位または本サービスに基づく権利義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分（合併、会社分割等による包括承継も含まれます。）をすることはできないこととします。

第30条（分離可能性）

本利用規約の規定の一部が法令により違法、無効または執行不能であるとされた場合においても、本利用規約のその他の規定は有効に存続します。

第31条（準拠法）

本利用契約は日本法に準拠し日本法にしたがい解釈されるものとします。

第32条（専属的合意管轄）

本サービスおよび本利用契約に基づくまたはこれらに関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第33条（協議）

本サービスに関してユーザーと当社の間で問題が生じた場合、ユーザーと当社は誠意をもって協議し、その解決に努めるものとします。

附則

2021年7月1日 制定・施行